

つながろう「人」と「人」

わたしはどんな人？

(80分)

【対象者】

高校生、保護者や成人一般
20人～40人程度

【関連する視点・課題】

多様性の尊重・共生

ねらい

アクティビティを通して、同じことをしても、人それぞれに感じ方や考え方の違いがあることに気づくようにします。また、自分の特徴を考えたり、他の人の特徴との共通点を話し合ったりする中で、自分及びそれぞれの人のもつ個性を互いに尊重し合うことの大切さを考えるようにします。そして、同じ日本人であり、同じ地域に住んでいても、考え方などに違いがあることを知り、その違いを尊重し合うことが大切であることに気づくようにします。

準備

○ワークシート ○付箋紙 ○サインペン
○マジックインキ ○模造紙

アクティビティの実際

導入
(10分)

アイスブレイキング

※電流リレーを実施する。
(13ページ参照)

展開
(60分)

「わたしはどんな人？」

1 ワークシートに自分の特徴を記入します。

説明1

皆さんにお配りした、ワークシートを見てください。そこに、自分の特徴を、思いつく限りたくさん書いていきます。自分と他の人との違いは、どこにあるのでしょうか。個性というほどのものでなくて、結構です。ほかの人から見て、あるいは、自分自身で考えて、自分にはどんな特徴があるのか考えてください。では、10分間の時間内でやってみましょう。

2 選んだものを付箋紙に記入します。

説明 2

ワークシートにたくさんの特徴が書けたと思います。では、自分が書いたものの中から、特に、自分を特徴づけていると思うものを、8個選んでください。そしてそれを、配られた付箋紙に書き写してください。

3 4～6人のグループをつくり、付箋紙を模造紙に貼ります。

説明 3

これから、付箋紙を大きな模造紙に、1枚ずつ貼っていきます。自分の付箋紙を貼るときには、書いたことを読み上げながら貼って行ってください。グループの人が全員貼り終えるまで、進めてください。

4 付箋紙を2つのまとまりに分類します。

説明 4

では、皆さんが貼った付箋紙を、2つのまとまりに分けてもらいます。どんなまとまりかというと、皆さんが生まれたときにすでにもっていた特徴と、その後身に付いたと考えられる特徴の2つです。グループで話し合いながら、生まれたときにもっていた特徴は模造紙の右側に、他は左側に貼り直してください。

5 意見を発表します。

説明 5

2つのまとまりに分けてみて、どんなことを思いましたか。また、分けるときに、迷ったものはないですか。何人かの人に、感想を発表してもらいます。

6 さらに細かいまとまりに分けます。

説明 6

では次に、似ている内容のものをさらに細かいまとまりに分けてもらいます。そして、まとまりができたら、そのまとまりにふさわしい名前を付けてください。では、グループで話し合いながら、模造紙の付箋紙を似ている内容のまとまりに分けて、貼り直してください。

アドバイス

まとまりに分けるのが難しいグループには、ファシリテーターがお手本となるものを紹介して、進めていきます。

例< 文化的な内容、嗜好的内容、家族関係の内容、・・・ >

7 グループごとに発表します。

説明7

これから、グループごとにまとめた模造紙を、皆さんに発表してもらいます。発表する内容は、まとめりごとの名前と、なぜそういう名前をつけたかの理由、グループ内で悩んだこと、この作業をしながら思ったことなどです。まず、グループの皆さんの意見を5分間でまとめてください。では、発表する代表の人、お願いします。

8 感想を発表します。

説明8

グループごとの発表が終わりました。今の発表を聞いて、どんなことを思いましたか。何人かの人に発表してもらいます。

ふ り 返 り (10分)

ふり返り

- 一人一人の「個性」が大切にされ、多様性が尊重される社会は、人権が尊重される社会と言えます。自分を見つめ直し、他の人との類似性や違いを認識することで、人権を尊重していく態度が身に付いていくことに気づくようにします。
例1) 「自分の特徴」と「他の人の特徴」を比べて、自分にとって大切な特徴であると考えたものは何ですか？
また、他の人から見たときに、自分を特徴づけているものは何だと思えますか？
例2) 自分とは違う考えや、違う嗜好をもつ人と関わるとき、その人のことを肯定的に考えたり、認めたりすることができますか。もし、認められない特徴があるとすれば、あなたはその人にどう接していきますか？

ポ イ ン ト



- 人間はだれでも、個人個人を特徴づける様々な個性・多様性をもっています。それを、自分とは違うからといって、すべて否定しては、社会生活が成り立ちません。多様性を尊重し認め合える社会にすることが大切です。
- 「自分の特徴」を付箋紙に書かせる場面では、自分のよい部分やよくない部分についても、正直に書けるようにします。

【応用・発展のために】

- 地域の外国の方と一緒に学習できたら、さらに色々なことが学べます。
- ワークシートの4コマまんがでアクティビティを実施することも、人間の多様性を学ぶためには有効です。

「わたしはどんな人？」ワークシート

- □の中に、自分の特徴をたくさん書いてください。
例 [名前、趣味、性別、見た目、職業、家族、・・・]

わたしの名前は

わたしの趣味は

わたしの好きな食べ物は

参考 4コママンガでアクティビティ

下にある4枚の絵を並べて、4コママンガを作り、自分なりのお話を考え、みんなに発表しましょう。

